

総合「お米の学校」のバケツの準備について

6月の総合的な学習の時間「お米の学校」で、バケツ（10L程度の大きさ）を使います。

今年度、5年生の総合的な学習の時間では「お米の学校」を行います。「お米の学校」は、実際に農業を行っている農家の方をゲストティー社に招いて、1年間を通してお米を育てていくことで、お米の育て方や農家の方の努力などについて学んでいく学習です。

稲は「にこにこ田んぼ」（学校の校庭の田んぼ）とバケツに稲を植えた、「バケツ稲」を育てます。6月の学習で使いますので、5月中にご準備いただけたらと思います。6月に入ったら、バケツを持ってくる日程について改めてお知らせします。ご準備の程よろしくをお願いします。

お米の学校バケツ	
大きさなど	<ul style="list-style-type: none">・10L程度のもの （多少大きさが違って大丈夫です。）・プラスチック製のものであれば何色でも大丈夫です。
持ってくる日	<ul style="list-style-type: none">・6月初旬 ※5月中にご準備の程お願いします。
その他	<ul style="list-style-type: none">・下の写真を参考に「学年、クラス、名前」を油性ペンで大きく書いてください。



◆5年生のみなさん

先週と打って変わって、涼しい日々が続いていますが、手洗いうがいなど体調管理を心がけることはできていますか？6月には学校再開が予定されています。早寝早起きなど生活のリズムを整えることを心がけましょう。

5月11日から「今週の課題」をHPなどで紹介しています。各教科で学び方などもあわせて書いていますが取り組んでいるでしょうか。課題の最後に載っている「わたしの時間割」を参考にして、自分の一週間をすすめてみましょう。先ほども書きましたが、6月からの学校再開が予定されています。学校での生活を見越して、計画通りに行動することに慣れておくと学校再開の際に切り替えがうまくいきますよ。

◆自宅学習の進め方（先週と同じです）

- ・1週間ごとに学校のホームページに掲載される「今週の課題」に取り組みます。
- ・1週間で課題が終わるよう、その日に何をやるか自分で時間割を作って学習します。
(5月15日までと同様です。難しい人は下に示した時間割の例を参考に進めてみましょう。)
- ・30分の学習を1コマとして、1日5コマ程度を基本に時間割を作るとよいでしょう。課題が終わる時間は人によって違います。進み具合に応じてコマ数を増やしたり減らしたりして調整しましょう。
(2コマ分の学習が60分で終わらなかったから4コマにするなど)
- ・課題の内容は、5年生の教科書を使った予習です。
- ・予習した内容については、学校が始まったら、教科書の始めから改めて一緒に学習していきます。
- ・今週の課題が終わらなかったら、次の週の時間割に持ち越しましょう。
- ・今週の課題が終わってしまったら、自分だけの課題に取り組めるといいですね。
- ・ノートは各教科に1冊ずつと自分だけの課題ノート1冊を用意しましょう。

◆「ノート」について（先週と同じです）

以前の課題で「ノートの用意」についてお問い合わせがありました。文章での説明が分かりにくく、大変申し訳ございませんでした。各教科に1冊ずつですが、学校の授業や宿題で使っているノートを想定しておりました。4年生で使っていた授業ノートや総合の時間に使っていたノートの続きに書いてもいいですし、新しく用意したノートでも構いません。新しいものを用意した人は、自宅学習が終わったら、学校で引き続き使用していきます。ご心配、お手数をおかけして申し訳ありませんでした。

◆今週の課題

【国語】 30分×5コマ程度

〈内容〉

◆「言葉の意味が分かること(P48～P56)」に取り組みます。

この学習では、文章を内容のまとまりごとに整理し、内容をとらえて文章の構成について考えます。

① P48～P56 を文章の要旨をとらえやすくするため、「初め・中・終わり」を意識して音読します。

「初め」…第1段落、「中」…第2段落～第10段落、「終わり」…第11段落～第12段落
 「中」:中(1)…第2段落～第4段落、「言葉の意味には広がりがある」ことについての説明
 中(2)…第5段落～第7段落と第8段落～第10段落
 「初め」と「終わり」…筆者の考え、「中」…事例

② 第5段落～第10段落の2つの事例の内容としめし方について考え、ノートに書きます。

筆者は第5段落からの2つの事例をあげて、「言葉の意味のはんいのちがい」について説明しています。

1 事例の中で、「原因」という言葉を使って説明しています。P57「原因と結果」を読み、2つの事例を、「原因」と「結果」という関係で整理しよう。

2 2つの事例は、筆者の考え(第11・12段落)とどのように結び付いているのだろう。

③ 身の回りの出来事やニュースなどから、「原因と結果」の関係を表せたりしているものを見つけて、書き出します。また、書き出したものから1つを選んで、短い文章を書きます。

書き出したものから1つを選び、短い文章にしましょう。

		原因
		結果

果
の
関
係

身の回りの出来事やニュースなどから、「原因と結果」の関係

第十二段落：
第十一段落：

「言葉の意味が分かること」

事例2	事例1	
		原因
		結果

◆漢字(1日2文字ずつ)をノートに練習しましょう。

今週の漢字 P287 桜～総 ※熟語の意味を「国語辞典で調べてみよう。」

〈保護者による関わり方のポイント〉

1 原因については、「原因」と書かれている前後の言葉、「結果」については、原因が書かれている前後の段落に注目させるとよいです。

2 は P57「原因と結果」をもとに原因と結果を明確にすることが大切です。次に▼例を参考に、短い文章を書きます。書いたことを音読してたしかめたり、考えを伝えあえるとよいです。

【社会】 30分×4コマ

【内容】

★「あたたかい地域（沖縄県）」（P30～P35）、「さむい地域（北海道）」（P44～P49）、「高地（野辺山原）」（P36～P41）、「低地（佐原北部）」（P50～P55）の中から1つを選び、リーフレットにまとめる。

① 「リーフレット」とは、何かを知る。

まずは、『リーフレット』とはどんなものなのかを知りましょう。国語辞書などを使って調べてみましょう。

ヒント・・・4年生の国語でも『「○○○○リーフレット」を作ろう』という勉強をしましたよね？

② リーフレットにまとめるテーマを決める。

これまでの課題（下の4つ）でまとめてきたノートを見直して『自然条件と人々の暮らし』についてリーフレットにまとめるものをえらびます。

これまでの課題

- 「あたたかい地域（沖縄県）」（P30～P35） 「さむい地域（北海道）」（P44～P49）
 「高地（野辺山原）」（P36～P41） 「低地（佐原北部）」（P50～P55）

選ぶ時のポイント

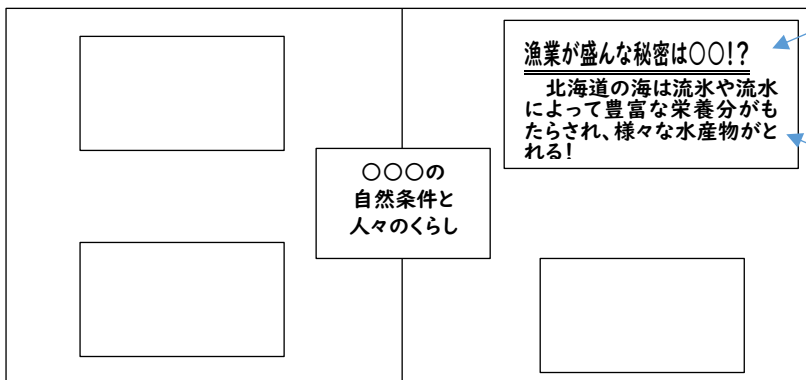
『自然条件と人々の暮らし』についてリーフレットを作成してもらいます。「沖縄県は、暖かい気候を生かして、さとうきびなどの生産量が多い」「野辺山原では、夏でも涼しいので、レタスや白菜を夏でも出荷できる」などなど・・・

自然条件（気候、気温、など）と人々の暮らし（産業、観光など）を関連付けて考えて自分がまとめやすいものを選ぶとよいでしょう。

③ リーフレットを作成する。

下に書いてある「リーフレット作りの手順とポイント」や教科書 P42のイラストを参考にすすめましょう。

リーフレット作りの手順とポイント



小見出し

見る人の興味をひくものにしよう

- ・説明の文章は、伝えたいことが抜けないようにしましょう。ただし、長くなりすぎると相手に伝わりにくくなります。『相手に伝わる、短い文章を目指しましょう。』
- ・大切な言葉の文字の色を変えたり、□や○で囲んだりしましょう。
- ・図や表、イラストを書き足すとより詳しい説明になります。

1 ノート見開き 1 ページを使って書いていきます。ノートの中央に「○○○の自然条件と暮らし」と書き、○や□で囲みましょう。

2 自分がまとめたノートを見返して、自然条件と人々の暮らしについて、カード（紙を小さく切ったもの）や大きめの付箋などに「小見出し」と詳しい説明を書きます。

3 カードや付箋を 4 枚以上書いたら、書いてある内容に重なりがないかなどを確認して、ノートのどこに貼るかを確かめましょう。カードをより詳しく説明するために図や表、イラストなどをノートの空いているスペースなどに書いてみましょう。（カードは 4 枚以上貼りましょう。）

4 バランスが整ったら、ノートに剥がれないようにきれいにカードを貼りましょう。

① 自分が調べた地域について表でまとめ、比べてみる。

「あたたかい地域(沖縄県)」「(P30～P35)」、「さむい地域(北海道)」「(P44～P49)」、「高地(野辺山原)」「(P36～P41)」、「低地(佐原北部)」「(P50～P55)の4つの中から自分で調べた2つを教科書P43「表に整理して比べながら考えよう」を参考にして、調べたことをノートにまとめ、比べ、共通していることを「自然条件」という言葉を入れて文章で表しましょう。

⑤ ふり返りを書く。

リーフレットを作成して、学んだこと、気付いたこと、次に挑戦してみたいことなどを書きます。

〈保護者による関わり方のポイント〉

・ノートの書き方についてポイントを記載しました。学習の際のお声掛けと、リーフレットの完成後などにノートを見て頂き、「初級編」に関して、できているかをチェックしていただければと思います。また、レイアウトなどのアドバイスなどをして頂けると、ノートをきれいに書くという習慣も身に着くと思いますのでお声掛けしていただければと思います。

●ノートをきれいに書くときに気を付けるポイント!

初級編・・・必ず気を付けること!

- マス目からはみ出さずに書く。
- 4年生までに習っている漢字は漢字で書く。
- 縦と横をそろえて書く。
- 図や表グラフなどを大きく書く
- スペースを大きくとる。

上級編・・・ノートをきれいに書くためのコツです。挑戦してみましょう!

- 番号や記号をつかう。
- 色を分けてつかう(多すぎるのはよくないです。3色くらいにしましょう。)
- や○で囲む
- 吹き出しなどをつかい、コメントを書く。
- マイキャラクター(時間をかけずに書けるもの)
- 矢印をつかって、整理する。
- 何のどこで(教科書OPなど)調べたものなのかをメモしておく。

【算数】 30分×5コマ程度**<内容>****学習に取り組む前にたしかめよう**

- P6、P7の学習のまとまりを読んで、学習の進め方をたしかめます。
- P4、P5の「マイノートをつくろう」を参考に学習したことをノートにまとめます。

◆「どんなかけ算を学習してきたのかな?(P40)」に取り組めます。

- ① P40の内容をたしかめながら読みます。(かけ算の意味やかけ算の関係を表す図などをたしかめます。)

◆「小数のかけ算 かけ算の世界をひろげよう(P41～P51)」に取り組めます。

- ① P41 1 の式を書き、①の問題をときます。(P41の数直線はノートに書きます。)

※式を書いた理由は、1つとはかぎりません。他の理由もあつたら、あわせて書きましょう。

- ② P42 まとめをノートに書きます。

- ③ P43 「りく」と「みさき」の考えと数直線をノートに書いて、②、P44③の問題をときます。

- ④ P44のまとめをノートに書き、下の△1の問題をときます。

- ⑤ 「ほじゅうもんだい (P131-ク)」の問題をといて、答え合わせ (P140) をします。

- ⑥ P44 2 の式を書き、①の問題をときます。(2 の数直線と①の計算のしかたはノートに書きます。)

- ⑦ P42 まとめをノートに書きます。

<保護者による関わり方のポイント>

・どんなかけ算を学習してきたのかな?(P40)」は、4年生までの乗法(かけ算)の意味や乗法の関係を表す図になっています。(必ず確認するようにしてください。)

・P41～P44 は□の問題→式をたてる→説明(理由)になっています。数直線を使って、2量の関係をていねいにとらえる(「基準量を1と見たとき○にあたる大きさ」という考えること)ことが大切ですので意識させてください。

$80 \times 2.3 \dots 80 \text{ 円の } 2.3 \text{ 倍の代金を求める計算} \rightarrow 80 \text{ 円を } 1 \text{ とみたとき、 } 2.3 \text{ にあたる代金}$

参考:先週の関わり方のポイントで記した P148～P149 数直線の図を使って考えてみよう

・計算の仕方についての説明が求められる場面では、4年生までに学習した整数×整数での乗法の性質に着目させるとよいです。

・ノートに表や数直線を書くときは、定規を使って、ていねいに書かせてください。また、単位など抜けていないか確認するよう声掛けをしてください。

【理科】 30分×5コマ

【内容】

★植物の発芽と成長について「NHK for School」の『ふしぎエンドレス』の「子葉は必要？」の動画、もしくは、教科書(P33～P34を読んで)を見て学習をすすめます。

※ワークシートを印刷できる人は印刷して使しましょう。印刷できない人はワークシートを参考にして、ノートに書きましょう。

※ワークシートに書いた場合、きれいにノートに貼ること。

①～③⑤の数字をうまく使って書いたり、必要に応じて、表や図も描いたりしましょう。

② 「植物の発芽と成長⑥」をすすめる。

動画を見て学習をすすめます。(「NHK for School」「ふしぎエンドレス」の「子葉は必要か？」のクリップ「種の中の子葉の役割」を見てみましょう。)動画が見れない人は教科書(P35～P36)を見て学習をすすめます。結論は、考察に書いたことから、今回の学習で分かったことを書きます。

③ 「植物の発芽と成長⑦」をすすめる

動画を見て学習をすすめます。(「NHK for School」「ふしぎエンドレス」の「植物が大きく育つには？」のクリップ「大きく育つには何が必要？」を見てみましょう。)動画が見れない人は教科書(P37～P39)を見て学習をすすめます。

④ 「植物の発芽と成長⑧」をすすめる

動画を見て学習をすすめます。(「NHK for School」「ふしぎエンドレス」の「植物が大きく育つには？」のクリップ「肥料を与えた方が大きく育つ?」「大きく育つには日光は必要?」を見てみましょう。)動画が見れない人は教科書(P40～P41)を見て学習をすすめます。

⑤ 教科書を読む。

結論を書くことができたなら、教科書(P35～P41)を読みましょう。動画で分からなかったところなどは教科書読んで書きましょう。

5 教科書「たしかめよう」「学んだことを生かそう」の問題をノートに解く。

確かめよう

学習してきた子を振り返りながら、問題を解いていく。①はイラストを描いて答えましょう。

学んだことを生かそう

ここまで学んだことを生かして問題を解く、発展的な問題です。難しいですが、よく考えて挑戦しましょう。

④ ふり返りをノートに書く

動画を見て、教科書を読んで、学んだこと、もっと調べたいこと、疑問点などをふり返りとしてノートに書きましょう。

〈保護者の方による関わりの方のポイント〉

- ・「NHK for School」の『ふしぎエンドレス』の「子葉が必要か？」のクリップ「種の中の子葉の役割」また、「植物が大きく育つには？」のクリップ「大きく育つには何が必要?」「肥料を与えた方が大きく育つ」「大きく育つには日光が必要」の動画を見せることで、視覚的に実験結果を捉え、学習にのぞめると思います。
- ・「学んだことを生かそう」では、これまでに得た知識を生かして考えていく発展的な問題です。そのため、難しい問題となっていますが、粘り強く挑戦するよう声掛けの程をお願いします。

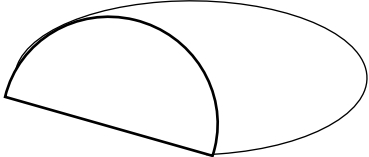

※プリントアウトできない場合はノートに書いて行いましょう。

種子の中には、発芽するために必要な養分がふくまれているのだろうか。

前回(5月18日～5月22日の課題)の続きです。

結果 動画(QRコードやNHK for Schoolの「ふしぎエンドレス」の「子葉は必要か?」のクリップ「種の中の子葉の役割」)や教科書(P36)を見て、実験の結果を調べよう。



<p>発芽前の種子</p> 	<p>発芽後の種子</p> 
<p>①ヨウ素液をつけると・・・</p>	<p>②ヨウ素液をつけると・・・</p>

発芽した後のしわしわの種子はデンプンが少なかったな。どうしてデンプンがへっちゃったんだろう。

③考察 結果を比べてみて分かったことを書きましょう

④結論 書いたら教科書 P36 を見て確認してみましょう。

※プリントアウトできない場合はノートに書いて行いましょう

植物を成長させるためには、どのような条件が関係をするでしょうか。

動画 (QRコードや NHK for School の「ふしぎエンドレス」の「植物が大きく育つには？」のクリップ「大きく育つには何が必要？」) や教科書 (P36) を見てみよう。



仮説 (自分の考え と 理由)

成長に関係すること	そう考えた理由
⑤	⑥
⑦	⑧

アサガオを育てるとき、白いつぶを土にまぜたね。あれは何だっけ？

日かげよりも、日当たりのよい場所の方が、たくさん草が生えているよ。

実験の予想 実験を行う際の条件を確認して、結果を予想しよう。

ヒント 実験を行うときは、調べる条件だけを変えて、他の条件を同じにする必要があります。

日光との関係を調べる時

	A	B
日光	⑨	⑩
肥料	⑪	⑫
予想	⑬	⑭

肥料との関係を調べる時

	C	D
日光	⑮	⑯
肥料	⑰	⑱
予想	⑲	⑳



植物の発芽と成長⑧

教科書 P40～P41

植物を成長させるには、どのような条件が関係をするでしょうか。

※プリントアウトできない場合はノートに書いて行いましょう

結果 動画 (QRコードや NHK for School の「ふしぎエンドレス」の「植物が大きく育つには?」のクリップ「肥料を与えた方が大きく育つ」「大きく育つのに日光は必要」) や教科書 (P40) を見て、実験の結果を調べよう。

肥料をあたえた方が大きく育つ? 	大きく育つのに日光は必要? 
--	---

カップの 記号 条件	A	B	C	D
日光	②①	②④	②⑦	③⑩
肥料	②②	②⑤	②⑧	③①
植物 の よう す	②③	②⑥	②⑨	③②

考察 結果を比べて分かることを考えましょう。

③③ A と B を比べて・・・

③④ C と D を比べて・・・

③⑤ **結論** 書いたら教科書 P41 を見て確認してみましょう。

【社会】 30分×4コマ

【内容】

★「あたたかい地域（沖縄県）」（P30～P35）、「さむい地域（北海道）」（P44～P49）、「高地（野辺山原）」（P36～P41）、「低地（佐原北部）」（P50～P55）の中から1つを選び、リーフレットにまとめる。

① 「リーフレット」とは、何かを知る。

まずは、『リーフレット』とはどんなものなのかを知りましょう。国語辞書などを使って調べてみましょう。

ヒント・・・4年生の国語でも『「○○○○リーフレット」を作ろう』という勉強をしましたよね？

② リーフレットにまとめるテーマを決める。

これまでの課題（下の4つ）でまとめてきたノートを見直して『自然条件と人々の暮らし』についてリーフレットにまとめるものをえらびます。

これまでの課題

- 「あたたかい地域（沖縄県）」（P30～P35） 「さむい地域（北海道）」（P44～P49）
 「高地（野辺山原）」（P36～P41） 「低地（佐原北部）」（P50～P55）

選ぶ時のポイント

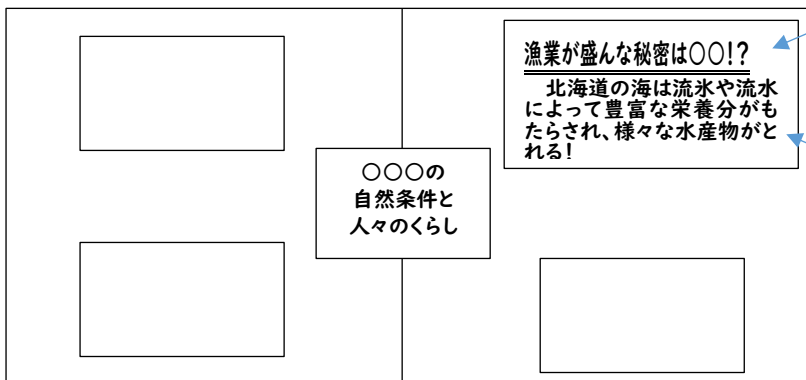
『自然条件と人々の暮らし』についてリーフレットを作成してもらいます。「沖縄県は、暖かい気候を生かして、さとうきびなどの生産量が多い」「野辺山原では、夏でも涼しいので、レタスや白菜を夏でも出荷できる」などなど・・・

自然条件（気候、気温、など）と人々の暮らし（産業、観光など）を関連付けて考えて自分がまとめやすいものを選ぶとよいでしょう。

③ リーフレットを作成する。

下に書いてある「リーフレット作りの手順とポイント」や教科書 P42のイラストを参考にすすめましょう。

リーフレット作りの手順とポイント



小見出し
見る人の興味をひくものにしよう

- ・説明の文章は、伝えたいことが抜けないようにしましょう。ただし、長くなりすぎると相手に伝わりにくくなります。『相手に伝わる、短い文章を目指しましょう。』
- ・大切な言葉の文字の色を変えたり、□や○で囲んだりしましょう。
- ・図や表、イラストを書き足すとより詳しい説明になります。

- 1 ノート見開き 1 ページを使って書いていきます。ノートの中央に「○○○の自然条件と暮らし」と書き、○や□で囲みましょう。
- 2 自分がまとめたノートを見返して、自然条件と人々の暮らしについて、カード（紙を小さく切ったもの）や大きめの付箋などに「小見出し」と詳しい説明を書きます。
- 3 カードや付箋を 4 枚以上書いたら、書いてある内容に重なりがないかなどを確認して、ノートのどこに貼るかを確かめましょう。カードをより詳しく説明するために図や表、イラストなどをノートの空いているスペースなどに書いてみましょう。（カードは 4 枚以上貼りましょう。）
- 4 バランスが整ったら、ノートに剥がれないようにきれいにカードを貼りましょう。

⑥ 自分が調べた地域について表でまとめ、比べてみる。

「あたたかい地域(沖縄県)」「(P30～P35)」、「さむい地域(北海道)」「(P44～P49)」、「高地(野辺山原)」「(P36～P41)」、「低地(佐原北部)」「(P50～P55)の4つの中から自分で調べた2つを教科書P43「表に整理して比べながら考えよう」を参考にして、調べたことをノートにまとめ、比べ、共通していることを「自然条件」という言葉を入れて文章で表しましょう。

⑤ ふり返りを書く。

リーフレットを作成して、学んだこと、気付いたこと、次に挑戦してみたいことなどを書きます。

〈保護者による関わり方のポイント〉

・ノートの書き方についてポイントを記載しました。学習の際のお声掛けと、リーフレットの完成後などにノートを見て頂き、「初級編」に関して、できているかをチェックしていただければと思います。また、レイアウトなどのアドバイスなどをして頂けると、ノートをきれいに書くという習慣も身に着くと思いますのでお声掛けしていただければと思います。

●ノートをきれいに書くときに気を付けるポイント!

初級編・・・必ず気を付けること!

- マス目からはみ出さずに書く。
- 4年生までに習っている漢字は漢字で書く。
- 縦と横をそろえて書く。
- 図や表グラフなどを大きく書く
- スペースを大きくとる。

上級編・・・ノートをきれいに書くためのコツです。挑戦してみましょう!

- 番号や記号をつかう。
- 色を分けてつかう(多すぎるのはよくないです。3色くらいにしましょう。)
- や○で囲む
- 吹き出しなどをつかい、コメントを書く。
- マイキャラクター(時間をかけずに書けるもの)
- 矢印をつかって、整理する。
- 何のどこで(教科書OPなど)調べたものなのかをメモしておく。

【外国語】 30分×1コマ

<内容>

QRコードを読み取り、Unit3『What do you want to study?』の「Let's Sing」「Let's Chant」学び方見つけたの「教室英語」をそれぞれ5回以上聞く。

① Let's Sing : 「What do you have on Monday?」

Let's Chant : 「What do you want studay?」

Let's Chant : 「What do you want to be?」



② 学び方見つけた「教室英語」



③ 「教科」を英語で話してみよう!



※耳が慣れてきたら、言えるところだけ声に出してみましよう。

<保護者による関わり方のポイント>

① 長い歌・チャンツですので、すぐに声に出せるようにはなりません。口に出せるようになるまでは何度も繰り返し音声を聞くことが必要です。初めて聞く聞きなれない言語を聞き取ったり口に出したりする難しさを共有しながら、「言えそうなところだけ声に出してみよう」「ここだけ言ってみよう」など、励ましてあげてください。

【図工・音楽・体育・家庭科】 ※各自時間を決めて行う

●国語、算数、理科、社会、の課題を行って、**時間がある人は無理のない範囲で**以下の課題に取り組みましよう。

【図工】【音楽】

学校のホームページに課題が載っています。よく読んで取り組みましよう。 ※音楽は先週と同じ課題です。

【体育】

縄跳びなどの運動を行います。学校のホームページにある縄跳びカードをつかってみてもよいです。

【家庭科】。

料理や掃除などお家のお手伝いに取り組みましよう。

<保護者による関わり方のポイント>

音楽、図工、体育、家庭科は、取り組むのが難しい場合も考えられますので、他の教科を行ってもらい、時間があり、取り組めるようであれば、取り組ませるようにしてください。

◆今週の課題

教科	番組名	放送日時
理科	「ふしぎエンドレス」	火曜日：9時15分～25分
音楽	「音楽ブラボー」	火曜日：15時30分～40分
図工	「キミなら何つくる？」	月曜日：9時35分～45分
体育	「はりきり体育ノ介」	水曜日：10時～10時10分
家庭科	「カテイカ」	水曜日：9時50分～10時
学活	「ストレッチマンゴールド」	木曜日：9時～9時10分
外国語	「基礎英語 0～世界エイゴミッション～」	木曜日：10時5分～15分
総合	「Why!? プログラミング」	月曜日：15時30分～40分
	「しまった! ～情報活用スキルアップ～」	木曜日：9時10分～20分
道徳	「いじめをノックアウト」	金曜日：9時50分～

【参考：NHK E テレの番組一覧】

この時間に観られない場合はおうちの人に録画をお願いする、Web サイト「NHK for school」で視聴する、など工夫することもできます。

▣ 「NHK for school」を活用する際は、お家の人と一緒に、または許可をもらってから視聴しましょう。

◆今週の「わたしの時間割」を作ろう！

始めと終わりの時間も考えて取り組めるとより計画的に進められます。休み時間を作っても OK！

	25日(月)	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)
朝	検温・ストレッチ	検温・ストレッチ	検温・ストレッチ	検温・ストレッチ	検温・ストレッチ
1	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
2	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
3	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
4	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
5	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
その他	お手伝いや運動	お手伝いや運動	お手伝いや運動	お手伝いや運動	お手伝いや運動

※プリントアウトできない人はノートに書きましょう。